



みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6%

賢く選んで、賢く使う

「住まいの選び方」

ご近所を散歩中の山口さん一家



「住まい」の性能を考えると、

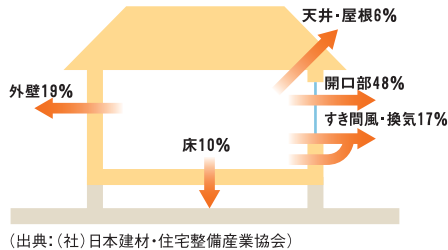
“環境”という品質をそこに加えてみませんか？

地球にやさしい住まいのヒントは裏面に。

賢く使う

◎カーテンや雨戸で窓からの熱損失を防ごう。

窓など開口部の熱損失は壁面の約2.5倍。断熱性の高いもので窓全体を覆い、窓からの熱損失を抑えると効果的に室内に暖気を蓄積させることができます。



◎自然エネルギーを活用して、省エネ&省コスト。

自然エネルギー	活用先
太陽光・熱	発電・給湯・蓄熱・冷暖房等
風力	発電・通風等
地熱	給湯・冷暖房・蓄熱等
雨水	草木への散水・トイレ用水・洗車等

◎着るものを工夫して冷暖房の設定温度を控えめにしよう。

快適性を犠牲にしないで過ごすために、着るものを調節するのはとても効果的。冷暖房の設定温度を下げたり上げたりするより体感温度に影響します。

◎扇風機を使って空気を循環させよう。

室内のあたたまった空気や冷えた空気を扇風機をつかって循環させると、設定温度を控えめにしても快適に過ごせます。

◎風の通り道を工夫しよう。

冷房のかわりに通風で涼をとる工夫で、省コストに。上手な通風のポイントは、「風上は狭く、風下は広く」開けること。また、暖かい空気は上にいく性質があるので、高い所にある窓を開けるのも効果的です。

◎日よけは外が効果的。

南側の軒を長くしたり、よしずやすだれ、緑のカーテンで日よけをつくって室内に入る日光を遮ると、冷房の効きがよくなり省エネに。また、日よけを家の外と内に設置した場合の熱の進入率を比較すると、外側は18%、内側は51%。外につくる方が効果大です。

賢く選ぶ

◎次世代省エネ基準にあった住宅を選ぼう。

次世代省エネ基準を満たした「高断熱高気密住宅」は、住まいの断熱性能が大幅にアップ!!家庭で消費されるエネルギーの約7割を占める暖冷房&給湯の消費エネルギーが抑えられ、省コストを実現。CO₂も削減できます。

「省コストの」メリット①

冷暖房用のエネルギー消費量を従来より約20%削減できます。

【Q値をチェック!!】

Q値=熱損失係数。住宅の断熱性能を示す目安となる値で、この数値が少ないほど熱が逃げにくい=冷暖房ロスが少ない。

「省コストの」メリット②

住宅金融公庫で次世代省エネ基準による割増融資が受けられます。

※詳しい条件等は住宅金融公庫のホームページを参照
<http://www.jyukou.go.jp/>

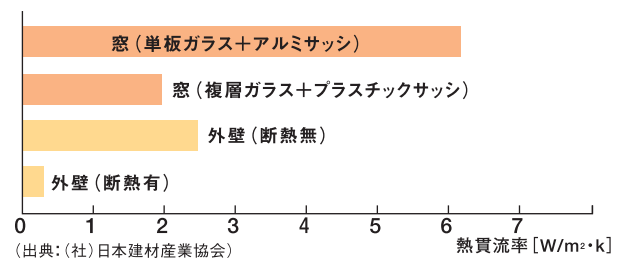
「省コストの」メリット③

結露が少ないので木材等の構造物を腐らせることが少なく、住宅を長持ちさせます。

◎リフォームは省エネの大チャンス!! 断熱を第一に考えて。

住まいの省エネ効果を上げるには、断熱性を高めるのが一番効果的。リフォームの際には、屋根や内外装の断熱改修、単板ガラスを複層ガラスに交換するなど、断熱に重点をおきましょう。

■窓と壁の断熱性能



◎生産エネルギーの少ない建材、リサイクルされた材料を選んで、CO₂を削減しよう

〈 関連ホームページ 〉

- (財)省エネルギーセンター「smart+comfort NET」
<http://www.eccj.or.jp/scnet/index.html>
- チーム・マイナス6%
<http://www.team-6.jp/>
- 全国地球温暖化防止活動推進センター
<http://www.jccca.org/>
- 我が家の環境大臣
<http://www.eco-family.jp/>

- 環のくらし
<http://www.wanokurashi.ne.jp>
- 山口県「やまぐちの環境」
<http://eco.pref.yamaguchi.jp/>
- 山口県地球温暖化防止活動推進センター
<http://www.yobou.or.jp/yccca/>

